

平成28年 / 月 / 日

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	佐賀大学文化教育学部附属小学校
PTA 会 長 名	井 田 建

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書	
【事業名称】	2学年親子ふれあい活動
【事業報告】	鹿島市児童放課後クラブ吉牟田満先生 鹿島市生涯学習課社会指導員霜村満先生によるマジックショー 親子でプラとんぼを製作し飛ばして遊び 廣畑先生 原口先生指導のみらんば君体操を行いました



助 成 金 使 途 報 告		
費 目	内 訳 等	金 額
	講師謝礼 2500×4人 (図書券)	10,000 円
		円
		円
合 計		10,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。

平成28年 月 日

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	佐賀大学文化教育学部附属小学校
PTA 会 長 名	井 田 建

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書	
【事業名称】	第3学年 親子ふれあい活動
【事業報告】	「超低温の世界を体感しよう!」と題し、佐賀県立宇宙科学館より講師を招き液体窒素を使った実験ショーをしてもらいました。また、その液体窒素の中に子ども達が1本ずつ持った花を浸し、凍らせ、素手で割る体験もしました。超低温の不思議な世界に子ども達はドキドキワクワクの連続でした。 

助 成 金 使 途 報 告

費 目	内 訳 等	金 額
実験用の花	110本の花	5,000 円
花束	講師の先生へのお礼(2人分)	5,000 円
		円
合 計		10,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。

平成28年 1 月19 日

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	佐賀大学文化教育学部附属小学校
PTA 会 長 名	井 田 建

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書	
【事業名称】	4年生 親子ふれあい活動
【事業報告】	育友会行事として4年生ふれあい活動を実施。 「二分の一成人」をテーマに 二部構成で行う。 一部『記念の絵付けをしよう』 富崎陶器の方を講師におかれ 絵付けに使う呉須の扱い方などを教わって、親子で皿に絵付けをした。 二部『二分の一成人式』 子ども達が企画し、各クラスごとの出し物 全クラスで演奏合唱、親子手紙交換、子どもからのプレゼントがあり 親子で思い出に残る活動となった。 (記録写真) 

助 成 金 使 途 報 告

費 目	内 訳 等	金 額
写真代	集合写真・スナップ写真代	5,317 円
謝礼	富崎陶器様への花束@2,000 お菓子@1,728	3,728 円
包装代	皿の包装(プチプチ)代	2,138 円
合 計		10,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。

11,183

(△1,183円活動費で残高を支払う)

平成28年 / 月 / 日

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	佐賀大学文化教育学部附属小学校
PTA 会 長 名	井 田 建

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書	
【事業名称】	平成27年度第5学年親子ふれあい活動 題目「つながるいのち」
【事業報告】	子どもたちが生まれてから人とのつながり。誕生の喜び、それに関わる家族、そして未来への人との関わりを考え、国立佐賀病院の助産師さんを講師としてお招きし、講話、スライド、ワークを行いました。参加者は、生徒、保護者合わせて200名程とありました。 (記録写真)  

助 成 金 使 途 報 告

費 目	内 訳 等	金 額
運営費充当	ワークの写真代 及び エルケボード 等	10,000円
		円
		円
合 計		10,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。

平成28年 / 月 / 日

全国国立大学附属学校PTA連合会 会長 殿

学 校 名	佐賀大学文化教育学部附属小学校		
PTA 会 長 名	井	田	建

土 曜 活 動 等 助 成 金

標記助成金について、下記の通り報告いたします。

記

報 告 書	
【事業名称】	親子ふれあい活動「化石の話とレプリカ作成 岩石の博物館」
【事業報告】	6学年で習う「岩石」や「れき」は実際に見て触る場所が限られており、昔に比べ本機会が減ってきております。作製の工程を知るきっかけや古代までさかのぼり化石から昔の様子を思い起こしながら想像することが出来るのではないかと、楽しみながら体験学習ができる企画をしました。宇宙科学館プロデュースでレプリカを作ったり化石や岩石を実際、手にとって思い思いの意見や感想を述べてくれました。 (記録写真)  当時の化石は何色だったんだろう... 子ども達がみんな質問が飛び交っていました。 化石のお話に興味津々... 本物の化石を触ってみました。 化石のレプリカ作り

助 成 金 使 途 報 告

費 目	内 訳 等	金 額
運営費	化石レプリカ材料費 充当	10,000円
		円
		円
合 計		10,000 円

※ 費目について細分化・特定できない場合は、「運営費充当」等の表記でも可。